

奄美地域国立公園指定推進調査費

11百万円( 19百万円)

自然環境局国立公園課

1. 事業の概要

まとまりのある亜熱帯照葉樹林や多くの固有動植物がみられる奄美地域は、生物多様性の保全上、日本のみならず世界的にも重要な地域であり、生物多様性国家戦略2010においても、国立公園の指定を視野に入れた取組を進めることとされている。

このため、奄美地域を「生物多様性の豊かさを実感できる」新たなタイプの国立公園として保全と利用のあり方を検討し、早期指定を目指した取組を進める。

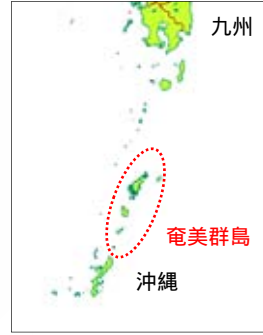
2. 事業計画

	H21	H22	H23	H24	H25～
現地調査の実施					
国立公園における生物多様性保全のあり方の検討					
公園計画案の作成及び地域における合意形成の推進					
モニタリング等の管理手法の試験的实施・検証					
利用プログラムの試験的实施・検証					
指定後のモニタリング等管理手法及び利用プログラムの実施・検証					

3. 施策の効果

新たな国立公園の指定により、優れた景観を有し、生物多様性保全上重要な奄美地域の保全と適切な利用を図る。また、生物多様性の普及啓発に資する新たな公園利用の方策を確立する。

# 奄美地域国立公園指定推進調査費



奄美地域における生物多様性の保全と利用のあり方の調査・検討

- 生物多様性の豊かさを実感できる国立公園
- 自然に育まれた地域文化とともにある国立公園